

Elazzo

SEAT COVER



HONDA

**N-BOX
N-BOX CUSTOM**

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

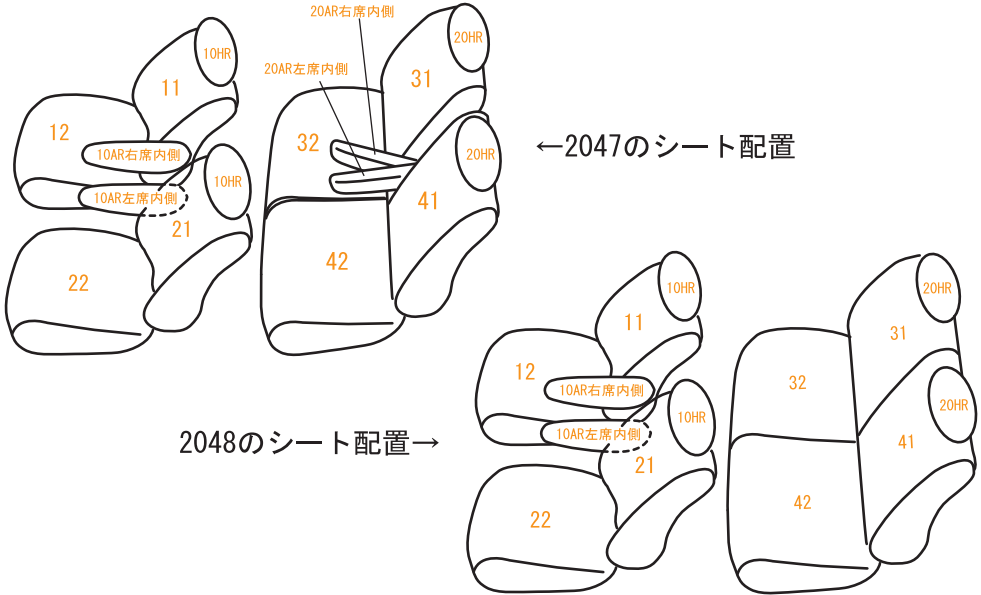
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目運転席座面の装着方法	…> 5P～7P
1 列目助手席座面の装着方法	…> 8P～9P
1 列目運転席背もたれの装着方法	…> 10P～12P
1 列目助手席背もたれの装着方法	…> 13P～15P
2 列目運転席側座面の装着方法	…> 15P～17P
2 列目背もたれの装着方法	…> 17P～20P
1 列目ヘッドレストの装着方法	…> 21P
2 列目ヘッドレストの装着方法	…> 22P
1 列目アームレストの装着方法	…> 23P
2 列目アームレストの装着方法	…> 24P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 25P～26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (13mm) ※エクステンションバーは必要に応じてご用意ください
- ② プラスドライバー
- ③ クラツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



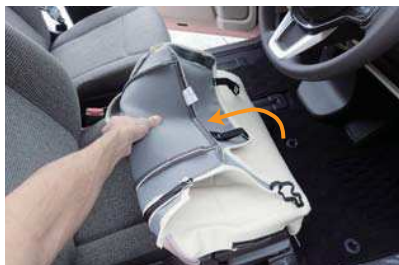
- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状(2番参照)の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** シートの前側から引っ掛けるようにして、カバーをかぶせます。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。



- 3** 生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。ゴムが付いている生地も一緒に入れ込んで下さい。
※背もたれの角度を調節し、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。この時、配線を隠す為の純正表皮があるお車は、生地のかぼんでいる部分でかわして下さい。



- 5** 前側のシートが薄くなっている部分を、シートのラインに合うように馴染ませます。



- 6** 外側面の生地をヘラ等を使用し、プラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。



- 7** 外側面の生地が付いている固定部材を、ヘア等を使用し、プラスチックカバーとシートの間に入れ込みます。



- 10** 背面に回した生地が付いているマジックテープと、5ページ4番で引き出した生地裏側に付いているマジックテープを固定します。



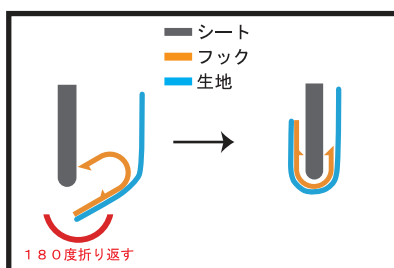
- 8** 外側面の後ろ側の生地を、プラスチックカバーとシートの間に入れ込みます。この箇所の隙間は狭くなっている為、慎重に作業を行って下さい。



- 11** カバー内側面の生地が付いているプラスチックフックをシートのフチ（純正のプラスチックフックが付いている部分）に固定します。詳しい固定方法は12番を参照して下さい。



- 9** 内側面のマジックテープが付いた生地を背面側に回します。



- 12** 生地裏に付いているフックを生地ごと巻き込むように固定します。



- 13** カバー前側に付いているベルトをシートの裏を通して背面側に回します。この時、スライドレバーや配線に干渉しないように、上を通して下さい。



- 16** 5ページ4番で引き出した生地が付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



- 14** 背面側に回したベルトと、5ページ4番で引き出した生地が付いているベルトを固定します。詳しい固定方法は15番を参照して下さい。



- 17** 取り付けした金属フックを、シート裏の金属部分に引っ掛け固定します。



- 15** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

Step 2

1 列目助手席座面の装着方法



- 1** シートの前側から引っ掛けるようにして、カバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。



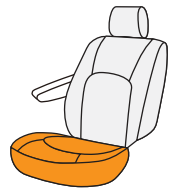
- 5** カバー前面裏側の生地と外側面に付いている固定部材（2箇所）をプラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバー内側の付け根の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 7** カバー内側の生地に付いている固定部材をプラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。



- 10** シートの前側に付いているスライドレバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。ドライバーを使用し、レバーのネジを緩める事で、生地が入れやすくなります。ネジはレバーを引いた内側にあります。



- 8** シートベルトバックル横の生地を、プラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。



- 11** カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。



- 9** 8ページ4番で引き出した生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。この時、シートとプラスチックカバーの隙間に、生地の手入れをいれ込むように固定して下さい。

Step 3

1 列目運転席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

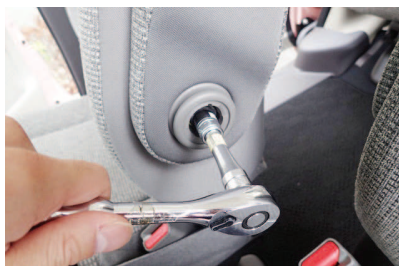
※コンビニフックの取り外し、コンビニフック部分のカバーの加工に関しましては自己責任でお願い致します。



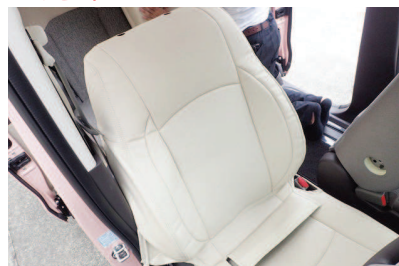
- 1 アームレストの軸部分のフタをヘラ等を使用し外します。



- 4 ツメは図のような形状になっています。図の○印部分のツメで固定されている為、ツメをシートに対して垂直に引き抜くイメージで行って下さい。※引き抜く際、荷物を掛けるフック部分は引かないようにして下さい。



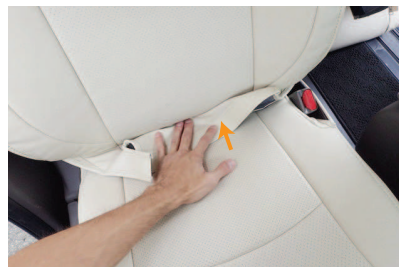
- 2 ソケットレンチ13mmを使用してボルトを外し、アームレストをシートから外します。



- 5 ファスナーを開け、カバーをシート全体にかぶせます。



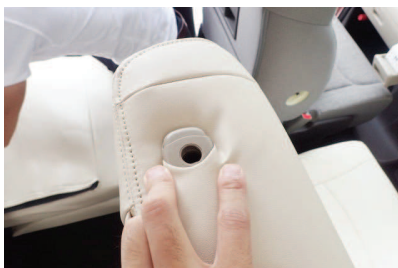
- 3 コンビニフックを使用されるお客様はコンビニフックを取り外します。コンビニフックとシートの隙間にヘラを差し込み、ヘラをひねる事でコンビニフックが外れます。詳しい説明、ツメの形状は4番をご覧ください。



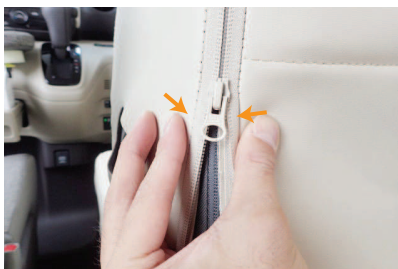
- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 7** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。座面の時と同様に、配線を隠す為の純正表皮があるお車は、生地のかぼんでいる部分でかわすように引き出して下さい。



- 8** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。
本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようご注意ください。



- 9** 生地を内へ寄せながら、ファスナーを閉じます。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 10** ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



- 11** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せていき、寄せた生地を7番と同様に背面から引き出します。



- 12** 7番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



注意

11P ▶

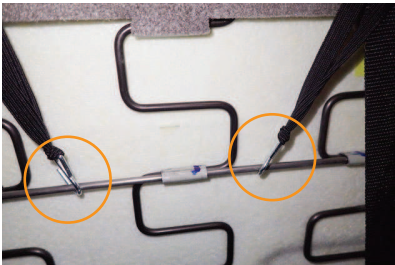
サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



※コンビニフックの取り外し、コンビニフック部分のカバーの加工に関しましては自己責任をお願い致します。



- 13** カバー背面下部の生地に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 14** 金属フックを座面裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 15** コンビニフックを使用されるお客様は、コンビニフックを取り外して穴が開いている部分を指で確認しながら、カバーに印を付けます。



- 16** 印を付けた部分の生地を、ハサミやカッターナイフ等で切り取ります。
※大きく穴を開けてしまうと、フックを戻した際、穴がはみ出してしまう為、始めは小さめに穴を開けるようにして下さい。



- 17** フレームに開いている穴に、ツメを差し込み、フックを強く押す事で元に戻すことができます。



- 18** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。

Step 4

1 列目助手席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 肩口のシートベルトが出ているプラスチック部分のネジ2本を外します。プラスチック自体はシートから外さず、ネジのみ外すようにして下さい。



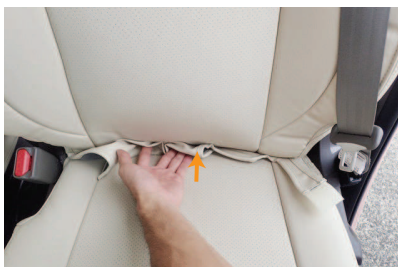
- 4 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。運転席側と同様に、純正表皮をかわして引き出して下さい。



- 2 シートベルトの内側を通して、カバーをシート全体にかぶせます。



- 5 ファスナーを閉じます。カバーは肩口のプラスチックの上からかぶる仕様になっています。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 ファスナーの両端をカバーの内側に入れ込みます（図は上の端）。



- 7** ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 8** 1 1 ページ 1 1 番と同様にカバーを馴染ませた後、1 3 ページ 4 番で引き出した生地についているマジックテープと背面下部の生地裏についているマジックテープを固定します。



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



シートに直接貼り付ける

- 9** 純正表皮を避けた左端のマジックテープも 8 番と同様に固定し、シートベルトが出ている部分の下側はカバー裏側に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 10** 肩口のプラスチックとシートの隙間に生地を入れ込みます。図の赤線が入り込む範囲です。



隙間に入れ込んだ生地の上からネジを固定する

- 11** 1 3 ページ 1 番で外したネジを、生地の上から直接固定し戻します。



- 12** ネジを戻すと図のような仕上がりになります。



Step 5

2列目運転席側座面の装着方法



- 13** カバー裏の加工穴と、シート背面のリクライニング&スライドレバーの位置が合っている事を確認し、プラスチックとシートの隙間に生地を入れ込みます。穴位置が合っていない場合は、カバーを馴染ませながらずらし、位置を合わせます。



- 14** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、1列目助手席背もたれの完成です。



- 15** 背面の完成図です。



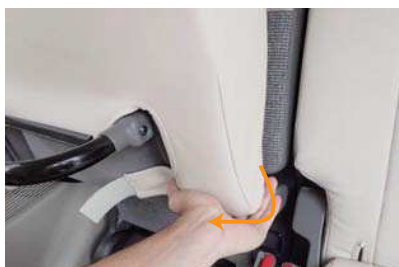
- 1** 座面を跳ね上げて、座面裏に付いているプラスチックパーツをドライバーを使用して外します。



- 2** シートの前側からカバーをかぶせます。



- 3** シート全体にカバーをかぶせます。



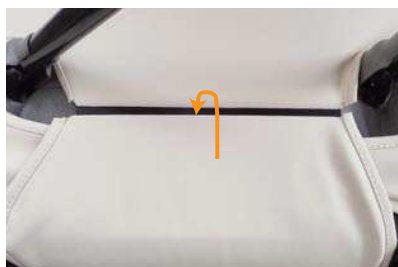
- 4** シートの内側面後ろ側にカバーをしっかりとかぶせます。



- 7** カバーの両側面に付いているマジックテープをシート裏で固定します。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 8** カバーに付いているプラスチックフックをシート裏で固定します。
詳しい固定方法は9番を参照して下さい。



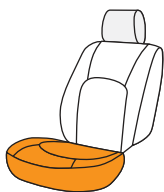
- 6** 入れ込んだ生地をシート裏から引き出します。



- 9** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。

Step 6

2列目背もたれの 装着方法



- 10** カバーの加工穴と、15ページ1番で外したプラスチックパーツの穴位置が合っている事を確認し、プラスチックパーツを元に戻します。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目運転席座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 12** 座面裏の完成図です。



- 1** 始めに、シート背面下部の純正表皮を固定しているプラスチックフックの固定を外します。図のように固定部分の隙間にヘラ等を差し込んでひねるようになると、プラスチックフックが外れます。



- 2** プラスチックフックを外すと、図のようになります。



- 3** 純正表皮がシートのフレームにピンで固定されている為、ピンを真上に引き抜き固定を外します。
※ピンを破損させないように慎重に作業を行って下さい。図は手でピンを引き抜いていますが、内張りははがしなどで行うと作業がしやすくなります。



4 ピンを外すと図のようになります。



7 シート全体にカバーをかぶせます。
アームレスト装備車は20ページ19~21番をご覧ください。



5 シート内側面の金属部分には、純正表皮がかぶせて固定されている為、金属部分から表皮を外します。
純正表皮を内側に引っ張りながら外そうにすると作業がしやすくなります。



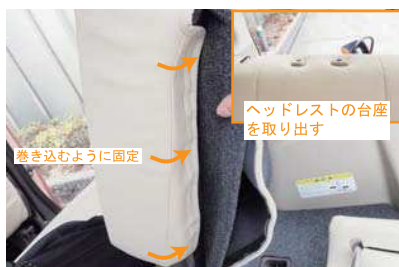
8 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 全ての固定を外すと、図のように表皮めくり上げる事ができます。
この状態でカバーの取り付けを行います。



9 入れ込んだ生地を座面を跳ね上げて引き出します。



巻き込むように固定

ヘッドレストの台座
を取り出す

- 10** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出し、カバー内側面のマジックテープが付いた生地を、シートを巻き込むようにして、シート裏（シートと背面のボードの隙間）に直接貼り付けて固定します。



座面を跳ね上げた状態

- 11** 18ページ9番で引き出した生地の外側のマジックテープが付いている生地を、シート外側面を通し背面側に回します。



座面を跳ね上げた状態

加工穴に通す

- 12** 内側の生地も同様に背面側に回します。この時、18ページ5番で純正表皮が固定されていた金属部分を、カバーの加工穴に通して下さい。



穴位置確認

背面の純正表皮をめ
くり上げている状態

- 13** 11番と12番で背面に回した生地が付いているマジックテープ同士を、背面の純正表皮をめくり上げた箇所固定します。カバーに開いている加工穴と18ページ4番で外したピンの固定穴が合っている事を確認して下さい。



プラスチックフック

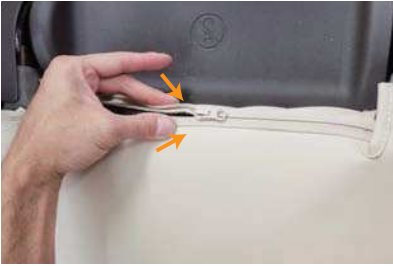
ピン

金属部分

- 14** 17・18ページの1～6番で外した箇所を全て戻します。
金属部分→ピン→フックの順に戻して下さい。



- 15** カバー背面の生地裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



- 16** シートを倒した状態で、18ページ9番で引き出した生地が付いているファスナーと背面下部に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら閉めます。ファスナーの両端はカバーの内側に入れ込みます。



- 19** アームレスト装備車の装着方法です。シート全体にカバーをかぶせます。この際、カバー内側面の加工穴からアームレストを取り出します。
※アームレスト未装備車は19～21番の作業は必要ありません。



- 17** 肩口のレバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。隙間がかなり狭い為、ドライバーを使用し、レバーの固定を緩めると作業が行いやすくなります。レバーを上げた箇所にネジで固定されています。



- 20** カバーの加工穴からアームレストを取り出します。



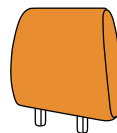
- 18** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取付けます。



- 21** アームレストの付け根まで、しっかりカバーをかぶせます。この後の作業は、18ページ8番からご覧下さい。

Step 7

1 列目ヘッドレストの装着方法



※1列目のヘッドレストは運転席と助手席で形状が変わる為、タグをご確認ください。



- 1** カバーを半分程裏返した状態で、かぶせませす。先端がしっかりフィットするようにかぶせて下さい。



- 4** カバー前後に付いているプラスチックフックをヘッドレスト裏で固定します。詳しい固定方法は、16ページ9番を参照して下さい。



- 2** カバーを左右交互にずらしていき、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせませす。



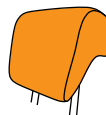
- 5** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて1列目ヘッドレストの完成です。運転席と助手席で形状は異なりますが装着方法は同じです。



- 3** ヘッドレストを台座から外し、左右の生地に付いているマジックテープ同士をヘッドレスト裏で固定します。

Step 8

2列目ヘッドレストの装着方法



- 1** ヘッドレストの後ろ側から引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



- 4** カバー裏のプラスチックフックを固定します。



- 2** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



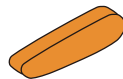
- 5** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 3** ヘッドレストをシートから外し、カバー裏に付いているマジックテープ同士をヘッドレスト裏で固定します。

Step 9

1 列目アームレストの装着方法



- 1** カバーの加工穴（大きい方）を通し、アームレストのラインに合わせてかぶせます。先端がしっかりフィットするようにかぶせて下さい。



- 4** アームレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1 列目アームレストの完成です。



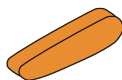
- 2** 生地伸びを利用して、アームレストの根本に生地を引っ掛けるようにかぶせます。



- 3** カバーをかぶせると図のようになります。

Step 10

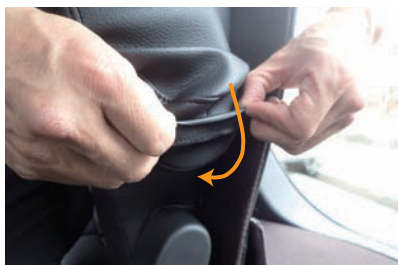
2列目アームレストの装着方法



- 1** カバーを半分ほど裏返した状態で、アームレストのラインに合わせてかぶせます。先端がしっかりとフィットするようにかぶせて下さい。



- 4** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 2** 生地伸びを利用して、アームレストの根本に生地を引っ掛けるようにかぶせます。



- 3** ヘラ等を使用し、かぶせた生地をアームレストの隙間に入れ込みます。

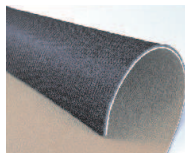


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816